

日本ロービジョン学会会員の皆様へ

国立障害者リハビリテーションセンター病院  
第二診療部 林 知茂  
リハビリテーション部ロービジョン訓練 三輪 まり枝

国立障害者リハビリテーションセンターはWHO研究協力機関としてWHOの活動に協力しており、世界の動向としてWHOの取り組みについて情報提供させていただきます。

平成28年5月24日に開催されたWHO総会において、全障害合わせて50種類の「福祉用具重点品目リスト」が採択され、発行されましたのでお知らせ致します。皆様の中には、昨年実施されたWHOの世界規模でのアンケート調査にご協力頂いた方もいらっしゃると思いますが、その調査結果に基づいて採択されました。

このリストは、福祉用具を限定的に扱うことを意図したものではなく、全てのWHO加盟国において、特に低所得国等での普及にあたり、はじめに取り組むべきリストを示したものです。また、このリストは現時点で日本国内に影響を及ぼすものではなく、低所得国での普及のためのリストとしてご理解ください。

詳細については、国立障害者リハビリテーションセンターのホームページ(下記URL)をご覧ください。

<http://www.rehab.go.jp/whoclbc/japanese/pdf/welfareitemlist.pdf>

また、50種類の福祉用具重点品目のうち、視覚障害者用福祉用具は以下の9品目が採択されました。下記URLをご参照ください。

福祉用具重点品目について

[http://www.who.int/phi/implementation/assistive\\_technology/global\\_survey-apl/en/](http://www.who.int/phi/implementation/assistive_technology/global_survey-apl/en/)

福祉用具重点品目リスト

[http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/207694/1/WHO\\_EMP\\_PHI\\_2016.01\\_eng.pdf?ua=1](http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/207694/1/WHO_EMP_PHI_2016.01_eng.pdf?ua=1)

## 視覚障害者用福祉用具（9品目）

No2. Audioplayers with DAISY capability :  
デージー再生機



No3. Braille displays (note takers) :  
点字ディスプレイ（ノートテイカー）



No4. Braille writing equipment/brailleurs :  
点字タイプライター



No21. Magnifiers, digital hand-held :  
携帯型電子拡大鏡



No22. Magnifiers, optical :  
光学的拡大鏡



No35. Screen readers :  
スクリーンリーダー（画面音声化ソフト）



No37. Spectacles; low vision, short distance, :  
long distance, filters and protection  
眼鏡 ; 至近距離用、遠方距離用  
遮光眼鏡、保護用眼鏡



No45. Watches, talking/touching :  
時計 ; 音声/触読



No50. White canes :  
白杖

